

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 27 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県古賀市千鳥

住 所

1丁目1番1号

独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター

氏 名

院長 中根 博

電話番号 092-943-2331

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター
事業場の所在地	福岡県古賀市千鳥1丁目1番1号
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	P. 医療, 福祉
② 事業の規模	549床
③ 従業員数	925人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	各職場 (病棟・外来等) →専用保管場所→収集運搬 (委託) →処理 (委託)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
管理責任者：副院長
↓
管理担当者：事務部企画課長・管理課長
↓
実施責任者：各職場長



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	排出量	283.8 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(これまでに実施した取組) ・コロナ患者対応による感染性廃棄物の増加により減量が困難な状況であったが、分別に関する職員への周知徹底を図り非感染性廃棄物の混入防止に務めた。			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	排出量	281 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(今後実施する予定の取組) ・院内廃棄物分別表及びポスター掲示により職員への周知徹底を図る。 ・定期的な部署巡視による分別状況の確認と声掛けを行う。			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・院内廃棄物分別表やポスターを使って分別方法が分かりやすくなる工夫をし、非感染性廃棄物との分別の徹底に努めている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・院内巡視の強化と当院の排出量や減量計画に関する職員への情報提供を行い、廃棄物減量への意識を高める。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和 4年度）実績】	
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) なし			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組) なし			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和 4 年度）実績】	
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		なし
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		なし	

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) なし		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状

【前年度 (4年度) 実績】		
特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
全処理委託量	283.8	t
優良認定処理業者への委託量	283.8	t
再生利用業者への委託量	0	t
認定熱回収業者への委託量	0	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0	t
特別管理産業廃棄物の種類		
全処理委託量	t	t
優良認定処理業者への委託量	t	t
再生利用業者への委託量	t	t
認定熱回収業者への委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
(これまでに実施した取組) ・委託業者については競争入札に際し裾切り方式を採用し、優良認定処理業者を選定している。		

②計画

【目標】		
特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
全処理委託量	281	t
優良認定処理業者への委託量	281	t
再生利用業者への委託量	t	t
認定熱回収業者への委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
特別管理産業廃棄物の種類		
全処理委託量	t	t
優良認定処理業者への委託量	t	t
再生利用業者への委託量	t	t
認定熱回収業者への委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・職員への分別に関する周知機会を増やす。 ・処理業者に対しても現状確認等の情報共有を行い、院内へフィードバックを行う。		